

## カーミラインSUの特徴

カーミライン SU は、日本臨床工学技士会「透析用血液回路の標準化に関する報告書 2006」発行の標準化回路に類似した血液回路であり、通常透析を行うにあたり必要な機能を維持し、殆どの透析装置に適合できることを目指したシンプルな透析用血液回路です。

### 【 特徴 】

1. 接続部品は全てルアーロックとし、補液ライン・ヘパリンライン・静脈側液面調整ライン・圧モニターラインにはクランプを配しペアンレス化したしました。\*1
2. ニードルレスゴムボタンを標準装備しました。
3. 血液凝集の亢進を抑えるため、ピロー・A側チャンバ部フィルターを外しました。\*2
4. A側チャンバ部にヘパリンラインを設けました。\*3
5. ポンプセグメント径は細径/太径の2種類です。
6. メインチューブ長さはS、M、Lの3種類です。\*4

\*1 クランプを常備しているため、鉗子を減らせます。

\*2 陰圧ピローを設置していないため、脱血不良の検出には次のような現象にご留意ください。

(V側チャンバのバックフローが大きくなる、泡が立ちやすくなる、除水ポンプ圧の低下等。)

\*3 血液浄化療法に用いられる血液回路では標準的な設置位置です。

\*4 S/M/Lの各々のチューブ長は以下の通りです。

チューブ長 (mm)	S	M	L
A側	1,100	1,300	1,600
V側	1,900	2,200	2,500

<SU 規格図>

